

第2回 会 議 録

会議の名称		令和7年度第2回洞峰学園コミュニティ・スクール協議会		
開催日時		令和7年9月26日（金）開会 14:30 閉会 16:00		
開催場所		つくば市立東小学校 コンピューター室		
事務局（担当課）		教育局生涯学習推進課		
出席者	委員	◎樋口 直宏（会長）、○竹内 崇（副会長） 木村 敦至、内野 隆之、高野 和直、宮本 剛、鈴木 宏之 清水 森人、鈴木 朱里、加藤 千里、長久保 翠 谷田部東中学校：校長 井橋 憲一 教頭 酒井 洋一、浦和 真弓 教務主任 栗本 英理香 小野川小学校：校長 岡田 浩、教頭 芳賀 千重 教務主任 木村 寛紀 二の宮小学校：校長 神林 ふじ子、教頭 宮田 路子 教務主任 片山 大輝 東小学校：校長 岡野 正人、教頭 坂入 敏江 教務主任 河野 隆行		
	その他			
	事務局	教育局生涯学習推進課 参事：山口 健次 教育局生涯学習推進課 社会教育指導員：福田 綾子		
公開・非公開の別		☐ 公開 ☐ 非公開 ☒ 一部公開	傍聴者数	0人
非公開の場合はその理由		つくば市情報公開条例第5条第1項（個人情報）に該当する情報が含まれるため		
議題		熟議 テーマ「本年度の各学校の取組の見通し等について」		
会議録署名人			確定年月日	年 月 日
会議次第	1 開会 2 授業参観 3 前回の議事の確認 4 協議 （1）第1回学校評価アンケートの結果について （2）熟議 テーマ「本年度の各学校の取組の見通し等について」 （3）各学校の取組について（進捗状況や今後の予定等） 5 その他 ・協議会の今後の予定について 6 閉会			

<審議内容>

1 開 会

東小 坂入教頭：令和7年度第2回洞峰学園コミュニティ・スクール協議会
を開会します。会議を進行するに当たり書記を東小教務主
任河野委員にお願いします。→承認

2 授業参観（15 分間） 東小3・4年生 6校時（学級活動）の授業参観

3 前回の議事の確認

樋口会長より

- ・前回の議事について、会議録を基に振り返る。

4 協 議

（1）第1回学校評価アンケートの結果について

○小野川小より

- ・学園共通の課題
お子さんは将来やりたいことややりたいものがある。
→児童は肯定的評価が高いが、保護者は低い。
- ・私は、学級で友達の役に立っていると思う。
→低学年は高い。
- ・学校はいじめに対して～
→児童は肯定的評価が高いが、保護者は低い。
- ・小中一貫教育が推進されている。
→低い。

○二の宮小より

- ・私は、学級で友達の役に立っていると思う。
→低いが、昨年度よりは高くなっている。
- ・ルールメイキングを通して、協働的な学びを推進したい。

○東小より

- ・自己有用感
→まだ低い。学校行事等で一人一人の活躍の場を設定するとともに、
学級で認め、称賛しあえる雰囲気を作りたい。
- ・14 登下校時の見守りボランティアの皆さんの協力に感謝している。
- ・16 行事を通して、交流をお願いします。
- ・17 引渡訓練や避難訓練では、保護者や地域の方にも協力をいただい
ている。
- ・19 コンプライアンス研修の充実 服務規律の確保に努める。

○谷田部東中より

- ・進路指導
- ・9 キャリア関係
- ・4 県の方針を踏まえて→まだまだ周知が足りない。
- ・13 若干低い→エアコンの不具合が影響している可能性がある。
- ・9、18 基本的な生活習慣、19→親と子のギャップが見られる。

- ・20 いじめは絶対→いじめ防止対策を推進していきたい。

○質疑応答

- ・どんな夢に向かって努力をしているのかを追跡調査していきたい。
→保護者はあまり知らないことが多い。職業の内容によっては、保護者に言えない子供もいるのでは。
- ・キャリア教育について
→キャリアパスポートの活用方法、行事の後の振り返り活動を含めて、9年間を見通した取り組みをしていく。
将来のことについて親子で話すきっかけづくりをしてほしい。

(2) 熟議 テーマ「本年度の各学校の取組の見通し等について」

○各学校ごとに分かれ、熟議の時間を設けた。

- ・年度後期に向けて、具体的な計画を立てる。
- ・地域と学校の連携事業予算の活用状況について確認する。
- ・第1回で各校の課題となったC SのP Rのしかたや人材確保のしかたについても話し合いを深める。

(3) 各学校の取組について（進捗状況や今後の予定等）

○小野川小より

- ・予算→有効に使い切れていない。
- ・町探検などを通して、避難場所がどこにあるかなど地域のことを知る活動ができればよい。
- ・人材バンクの作成を進めたい。

○二の宮小より

- ・毎朝の登校時あいさつボランティア
- ・校門から教室までの声かけ
- ・給食配膳、清掃ボランティア
- ・夏休みのラジオ体操ボランティア
- ・旗当番（立哨）→なり手が不足
- ・二の宮小まつり→防災体験（非常食を食べる）
- ・筑波大生との交流
- ・地域との連携がまだまだ薄いので、今後の強化が課題である。
- ・予算の消化が課題である。

○東小より

- ・予算の消化状況の説明
- ・学校公開日（12/12）に合わせて、地域の人もお呼びしたい。
- ・その際、情報モラル講演会を学年ブロック毎に開催し、ガマの口上公演も開催する。（C S協議会委員が講師をする）
- ・回覧板を活用し、学区内の地域みなさんに周知していく。
- ・地域を巻き込んだ防災訓練の実施や、実際に災害が起きた時に避難所になる学校がどんな役割をしていくのかを知りたい。
- ・つくばスタイル科等授業で防災を扱う際、子供たちと一緒に防災倉庫を見てみたい。

○谷田部東中より

- ・花壇の管理を地域の方にやってもらいたい。
→地域の花壇サークルへの声かけ
- ・図書管理
- ・日本語支援
- ・どうやって地域の方を募集していくかが課題である。
→回覧板
- ・予算はあまり使っていないが、奉仕作業ではパッカー車を使用した。

○質疑応答

- ・折込チラシの配布方法について
→二の宮小では、市内全戸に配布される「広報つくば」を活用している。

5 その他

- ・家庭教育学級のお知らせ（田村先生より）
12月18日（木）10:00～ 二の宮交流センターにて
学園内には作成したチラシにて広報
- ・協議会の今後の予定について
第3回は、令和8年2月19日（木）14:30～ 谷田部東中にて開催予定

6 閉 会

令和 7 年度第 2 回洞峰学園コミュニティ・スクール協議会

日時：令和 7 年 9 月 26 日（金）

14:30～16:00

場所：東小学校 コンピューター室

式 次 第

1 開 会

2 授業参観

3 前回の議事の確認

4 協 議

（1）第 1 回学校評価アンケートの結果について

（2）熟議 テーマ「本年度の各学校の取組の見通し等について」

（3）各学校の取組について（進捗状況や今後の予定等）

5 その他

・協議会の今後の予定について

6 閉 会

会 議 録

会議の名称		令和 7 年度第 1 回洞峰学園コミュニティ・スクール協議会		
開催日時		令和 7 年 5 月 27 日（火）開会 14:30 閉会 16 : 00		
開催場所		つくば市立二の宮小学校 NINO ラボ		
事務局（担当課）		教育局生涯学習推進課		
出席者	委員	樋口 直宏、木村 敦至、竹内 崇、伊藤 哲司 鈴木 宏之、萩原 路子、高野 和直、東郷 和男 宮本 剛、清水 森人、鈴木 朱里、加藤 千里 長久保 翠 谷田部東中学校：校長 井橋 憲一、教頭 浦和 真弓 教務主任 栗本 英理香 二の宮小学校：校長 神林 ふじ子、教頭 宮田 路子 教務主任 片山 大輝 小野川小学校：校長 岡田 浩、教頭 芳賀 千重 教務主任 木村 寛紀 東小学校：校長 岡野 正人、教頭 坂入 敏江 教務主任：河野 隆行		
	その他			
	事務局	教育局生涯学習推進課 参事：山口 健次 教育局生涯学習推進課 社会教育主事 村上 和宏 教育局生涯学習推進課 社会教育指導員 福田 綾子 教育局生涯学習推進課 社会教育指導員 入澤 ひろみ		
公開・非公開の別		☐ 公開 ☐ 非公開 ☒ 一部公開	傍聴者数	1 人
非公開の場合はその理由		つくば市情報公開条例第 5 条第 1 号（個人情報）に該当する情報を取り扱うため		
議題		熟議「今年度の洞峰学園 C S のテーマ、計画について」		
会議録署名人		確定年月日		年 月 日
会議次第	1 開会 2 任命書交付 3 授業参観 4 説明事項 5 協議 (1) 学校運営の基本方針について (2) 学校の取組について (3) 熟議 テーマ「今年度の洞峰学園 C S のテーマ、計画について」 (4) その他			

	・コミュニティ・スクール協議会の今後の予定について
6	閉会
<審議内容> 1 開会 二の宮小 宮田教頭：令和7年度第1回洞峰学園コミュニティ・スクール推進会議を開会します。会議を進行するにあたり書記を洞峰学園の教務主任片山にお願いします。→承認 2 任命書交付 不備がある場合は事務局へ連絡 3 授業参観 2グループに分かれて3、4、6年生の授業参観 4 説明事項 村上社会教育主事より ・ 昨年度の熟議の様子について ・ つくば市の教育が目指すもの ・ コミュニティ・スクールについて 5 協議 会長、副会長の選出 (1) 学校運営の基本方針について (2) 学校の取組について ○ 学園グランドデザイン（谷田部東中 井橋校長） ・ 学園の教育目標に関する説明 ・ 学園合同の教育活動の実践紹介 ・ 第1回学園研修の報告 ○ 小野川小学校 ① グランドデザイン（岡田校長） ・ つくば市の教育大綱に基づいて作成 ・ 自己存在感を大切にするため、担任には人間関係づくり等に注力。 ② 特色ある教育活動（木村教務主任） ・ 熟議を重視。 ・ 縦割りの班活動や学習の際に保護者にボランティアとして入ってもらっている。 ○ 二の宮小学校 ① グランドデザイン（神林校長） ・ 学習における対話を重視した学びの充実について ・ 二の宮通信の発行等による学校・保護者・地域との連携について ・ 働き方改革のことを含めた学び続ける教職員集団づくりについて	

- ② 特色ある教育活動（片山）
 - ・ 非認知能力の向上に向けた取り組み
 - ・ 給食や清掃、学習支援などで保護者ボランティアを導入。
- 東小学校
 - ① グランドデザイン（岡野校長）
 - ・ 個別最適な学びと協働的な学びの往還
 - ・ 豊かな心を育む教育活動
 - ・ 昨年度の研究テーマを生かした実践により、たくましく育てる。
 - ② 特色ある教育活動（坂入教頭）
 - ・ 出前授業の積極的な活用
 - ・ 読み聞かせや学習支援といった形での保護者ボランティアの活用
- 谷田部東中学校
 - ① グランドデザイン（井橋校長）
 - ・ 安心・安全な学校のために、ひとりひとりが安心して過ごせる場所づくりを目指す。
 - ② 特色ある教育活動（栗本教務主任）
 - ・ 対話を重視した学習活動
 - ・ キャリア教育の推進
 - ・ 「谷東ログ」を活用した非認知能力の向上
- (3) 熟議 テーマ 「今年度の洞峰学園CSのテーマ、計画について」

各校で集まり、コミュニティ・スクールの予算の承認も含めて、今後の活動予定や方針、課題について約30分間話し合った。

 - ・ 保護者だけでなく地域に回覧をし、コミュニティ・スクールを周知していきたい。
 - ・ コミュニティ・スクールの広げ方が今後重要。
 - ・ 地域人材の強みを生かし、人材バンクを構築する。
 - ・ 東小の学習支援ボランティアを保護者だけでなく地域に広げていきたい。（ホームページ、区会回覧など）

各校の話し合いの発表において共通することは、どのようにして地域にコミュニティ・スクールをPRし、人材を確保するかという点であることが分かった。
- (4) その他
 - ・ 小野川小学校 高野委員による昨年度のアンケートの結果について
 - ・ 今後の予定について

会 議 録

会議の名称		令和7年度第1回洞峰学園コミュニティ・スクール協議会 家庭教育部会		
開催日時		令和7年(2025年)5月27日(火) 開会 16:10 閉会 17:15		
開催場所		つくば市立二の宮小学校 NINO ラボ室		
事務局(担当課)		教育局生涯学習推進課		
出席者	部会員	木村 敦至(部会長)、高野 和直(副部会長)、 萩原 路子、宮本 剛		
	その他			
	事務局	教育局生涯学習推進課 参事: 山口 健次 教育局生涯学習推進課 社会教育主事: 村上 和宏 教育局生涯学習推進課 社会教育指導員 福田 綾子 教育局生涯学習推進課 社会教育指導員 入澤 ひろみ		
公開・非公開の別		☒ 公開 ☐ 非公開 ☐ 一部公開	傍聴者数	0人
非公開の場合はその理由				
議題		家庭教育学級の方角性について		
会議録署名人			確定年月日	年 月 日
会議次第	1 開会 2 部会長挨拶 3 協議「家庭教育学級の方角性について」 4 その他「今後の流れ」 5 閉会			

<協議内容> ○ 4月実施の保護者アンケートから学びの柱について検討する。 ○ アンケート結果により、子供の成長に伴うかかわり方とメディアリテラシーに関する内容について、部会員4名から活発な意見が出た。 ○ 子供の年齢に幅があり(6~15歳)、課題内容に違いがある。親子で聞きたいという要望もあったが、アンケート結果で、平日の夕方からの実施希望が多く、保護者向けに「高度情報化社会を意識した子どもとのかかわり方」の内容で、今後、社会教育指導員と連絡を取り合いながら、講座内容を決定していく。	
--	--